

令和7年度県央地域有機農業技術検討会 開催結果

日 時： 令和7年10月22日（水） 13時30分～15時30分

場 所： 茨城県農業研究所及び現地ほ場（水戸市中河内町）

品 目： 野菜（現地ほ場ではにんじんを見学）

講 師 名： 水戸農業協同組合 代表理事組合長 園部 優 氏

水戸農業協同組合 有機農業研究会 会長 遠山 純一 氏

茨城県県央農林事務所 経営・普及部門 専門員 菅谷 小百合 氏

いばらき有機農業技術研究会 会長 松岡 尚孝 氏（助言者）

参加人数： 101名

内 容： 県央農林事務所では、県における有機農業の技術向上に資するため、「令和7年度県央地域有機農業技術検討会」を開催しました。

今回は、水戸農業協同組合の園部代表理事組合長から、「JAで組織的に取り組む有機農業の強み」、JA水戸有機農業研究会の遠山会長から、「儲かる有機農業を目指した取組」、また、県央農林事務所の菅谷専門員から、「経過年数の異なる有機農業ほ場の土壤特性」について講演いただきました。

また現地ほ場では、遠山会長から生産している有機にんじんの栽培方法について説明いただき、発芽促進に直結する播種直後の灌水時間など、具体的な栽培技術を参加者に学んでもらいました。

参加者からは、「有機農業に新規に取り組みたい」との意見も聞かれ、助言者である松岡先生から「有機と聞くと難しいと思いがちだが、有機栽培の技術をしっかりと学べば、難しいものではない。まずは、一步踏み出して、試して学んで工夫することが大切」とのアドバイスもありました。

県央農林事務所では、有機農業の更なる推進に向けて、今後も多面的な支援を展開してまいります。



JA水戸で組織的に取り組む強みを説明する園部組合長



有機にんじん栽培における注意点を説明する遠山会長

問合先

茨城県県央農林事務所企画調整部門

振興・環境室農業振興課

TEL：029-221-3034